

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	まはろ		
○保護者評価実施期間	令和8年3月23日		～ 令和8年5月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和8年3月23日		～ 令和8年5月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年5月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	室内が広く、様々な集団活動や、個々に合わせた支援や環境を整えられる。	広い室内を有効に活用し、猛暑や雨天時でも運動を取り入れたレクリエーションを通して集団活動を楽しんだり、自習室を生かして個々の支援やクールダウンの場がもてている。	個々に合わせた支援に加え、友達との関わり合いやコミュニケーションを深められるように、レクリエーションを充実させたい。
2	支援に対する共通理解を深めるために、始業ミーティングに力を入れている。	ミーティングや会議では、各職員が意見や提案を出し合い、環境の改善や支援の充実につなげている。	各職員の勤務時間がまちまちなので、決定事項が速やかに伝わるように、紙面なども活用する。
3	立地条件を生かし、買い物体験や公共施設の利用、散歩などの戸外活動が行えている。	買い物や公共の場でのルールを体験するとともに、体力の維持、リフレッシュの機会として取り入れている。	巡回バスや電車などの公共交通機関などの体験ができる機会を増やしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や、他事業所との活動の交流が持ちにくい。	個々の利用時間が異なり、時間を合わせるのが難しく実施まで至らず、消極的だった。	長期休校日や土曜日の実施を想定、計画し声をかけていきたい。
2	保護者に活動の場を見ていただく機会や、保護者間の交流の場が持てていない。	職員の配置や開催可能な日程の確保が難しく、実施に至らなかった。	参観や座談会など、あたためてきた計画を実施したい。
3	保護者との連絡手段が紙面等の紙媒体に大きく偏っている。	連絡帳や紙面でのお知らせを迅速に伝えられないことが生じた。	連絡帳やお便りに加えホームページや連絡アプリを活用・周知していき、確実かつ効率的に運用したい。